

『一生懸命』幻の新座市議会報告第94弾!



たかむらともや

③ 給与の引き下げに反対!

6月議会の最終日、一番最初に審議されたのが議案第71号の「職員の給与の引き下げ」でした。景気をよくするには給料を上げることが一番なのに、その逆をいく国のやり方に腹が立ちます。

新座市の人口一人当たりの職員の給料は28454円で県内、ワースト2位。トップの狭山市とは16203円も低いのです。要するに新座市の職員は仕事が多く、少ない定数で、しかも少ない給料で頑張っているのです。反対しない理由がありません。これに反対したのは「市民と語る会」と「みんなの党」の5人だけでした。「市民と語る会」は教育長の給与削減にも反対しました。

71号が賛成多数で可決されてしまいましたのでそれに関連する補正には仕方なく賛成しましたが、「北口の区画整理事業」だけは反対しました。給与の削減が理由ではなく北口の区画整理そのものに反対だからです。南口の区画整理が終わっていないのに、128億もかかる北口の区画整理をスタートしていい訳がない。それが反対の一番の理由です。6月議会の最終日、登壇すること11回。これは自分自身でも最高回数です。委員長の報告あり 質疑あり 賛成討論あり 反対討論あり、大忙しの最終日でした。

③ インターネット中継

9月議会からいよいよインターネットの議会中継が始まります。生でも見る事が出来ますし録画もみる事が出来ます。

忙しくて、議会の傍聴には行けないけれど、自分が選んだ議員が、応援した議員が、議会で何を発言しているのか・・・それを自分の目で見る事が出来るのですから、画期的なことだと思います。勿論、議員も緊張するでしょう。居眠りや野次がこれで減るといい。僕はそう思っています。会議録検索システムでは伝わらない議場の雰囲気が多く市民のみなさんに伝わることで、市議会が活性化し、議会が白熱していくことを期待しています。

2013年 6月 30日発行



6月議会の最終日の「市民と語る会」です。立川さんがいなくなり、男三人だけの会派になりました。でも、目指すものは同じです。市民目線の語る会は変わりません。③

たかやんのプロフィール



本名たかむらともや。

教育を語らせたなら、止まらない男」。新宿区立西戸山小中学校。都立石神井高校を経て北海道大学へ。新座五中・六中・二中で21年間 理科、数学、国語、英語などを教え、学級通信を毎日発行する。

五・六中の男女硬式テニス部を率いて、関東大会 5回、全国大会 2回優勝。

2012年 2月、2218票で当選。新しい会派「市民と語る会」を結成。文教環境常任委員長。

2004年から議員日記は9年 5ヶ月毎日更新し、議会報告を毎月発行している。

毎月、ひばりヶ丘、東久留米、保谷、新座、志木、等で5時半過ぎから駅立ちをしている。

「たかやん塾」塾長。小中高生の脳を鍛えることに生きがいを感じている。

テニスマンである。現在、糖尿病と格闘しながら、毎日5キロ走り、テニスで日本一を目指している。好きな女優はハン・ヒョジュ。母と一緒に韓国ドラマを見ながらよく泣く男である。③

たかやんの応援団 で 検索

たかやんの連絡先 自宅 042-456-8869 携帯 090-6497-5737
mail:takayanchan@jcom.home.ne.jp 〒352-0033 新座市石神3-19-32-106

③ 学級通信

最近、昔の学級通信を読み返すことが多くなりました。それを日記に掲載しているので、ご存知の方もいるかも知れません。読んでみると、当時の子ども達の様子が当時の表情のままハッキリと思い出せるから面白いのです。21年間の教員生活で、自慢できる事は余り無いのですが、後半の11年間は「学級通信」の発行部数だけは、日本一だったかも知れません。11年間、毎日書いたからです。現役の後輩達(先生達)にも、学級通信を発行する事を勧めます。子ども達をよく見ていないと学級通信は書けません。そして、書いていると子ども達をよく見るようになります。その毎日の姿勢が、子ども達は勿論、親からの信頼に繋がる。僕はそう思っています。その時の「一生懸命」がこの議会報告に繋がって、月に一度の駅立ちに繋がって、毎日の日記に繋がっているのです。



僕が手にしているのは六中の緑ジャージの3年間の「一生懸命」です。3年分の厚みはココアの頭と同じくらいあります。読み出すと、当時が蘇ってきて、なかなか止まりません。毎日、なにやら事件があり、涙と笑いと感動があったのです。



③ 三宅洋平

参議院選挙の結果がもう直ぐ出ます。僕が応援しているのは三宅洋平という新人候補です。所属は緑の党です。

三宅洋平 政策 9か条がこちら

- 1.文化を最大の輸出品に
- 2.復興は補償から
- 3.除染から廃炉ビジネスへ
- 4.送電線から逐電技術へ
- 5.消費増税より金融資産課税を
- 6.大規模農業から家庭菜園へ
- 7.官僚主義から住民主義へ
- 8.破壊から再生の公共事業へ
- 9.憲法 9条を世界遺産に

どうです？ なかなか素敵だとは思いませんか。是非、「三宅洋平」で検索してみてください。彼の歌と語りを聴くことができます。

③ 第15回わいわい川遊び



この3枚の写真は今年の第14回わいわい川遊びの様子です。今年は8月11日(日)の日曜日に行います。栗原一丁目公園で10時スタートです。



読み終わりましたら、お知り合いの方にさしあげてください m(__)m